

問 4 アヤノさんは、成田市の観光地である成田山新勝寺について、資料 8 ～資料 10 を得た。

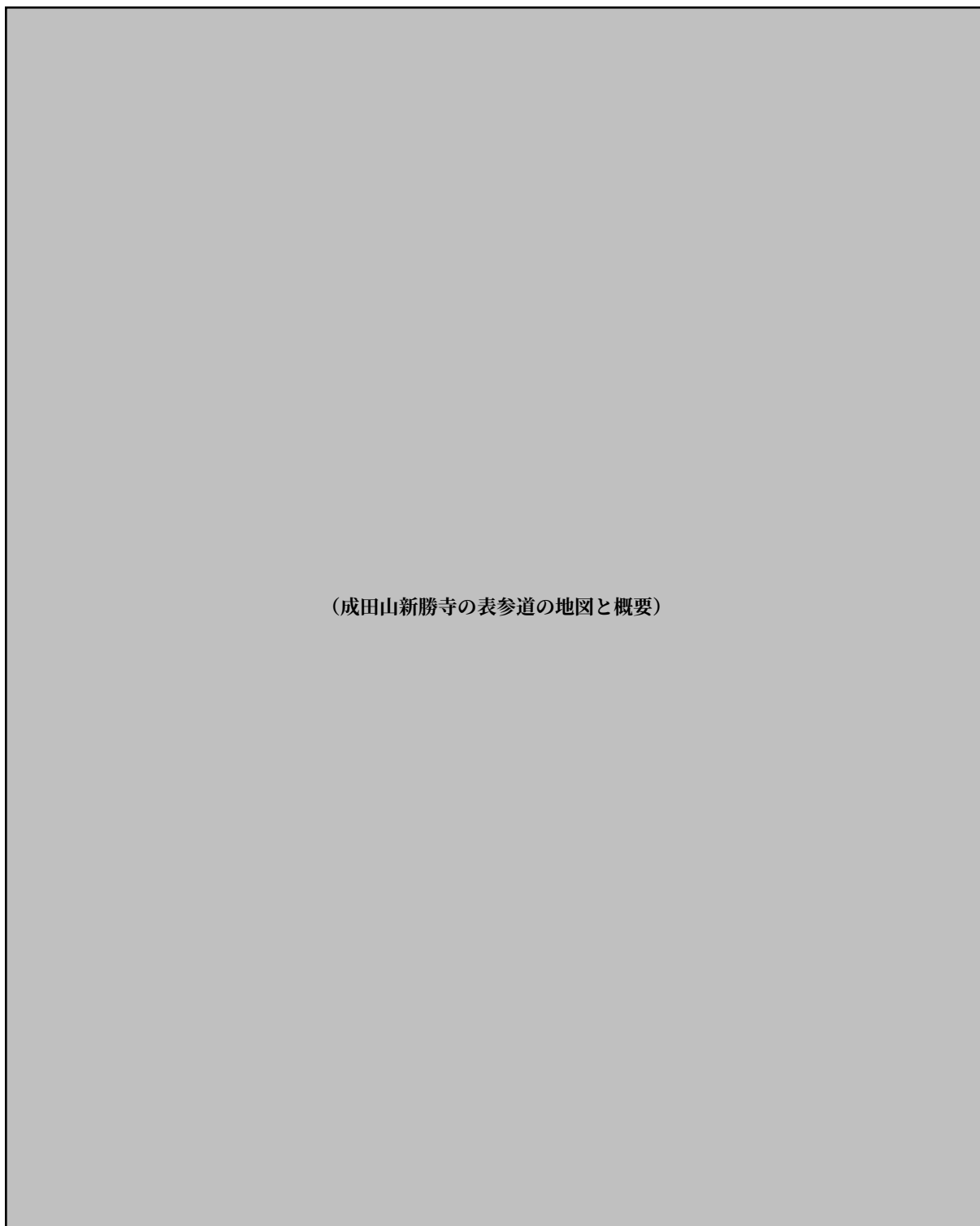
これらの資料を基に作成した資料 11 の下線部①～④のうち、不適切なものを一つ選べ。

解答番号は

4

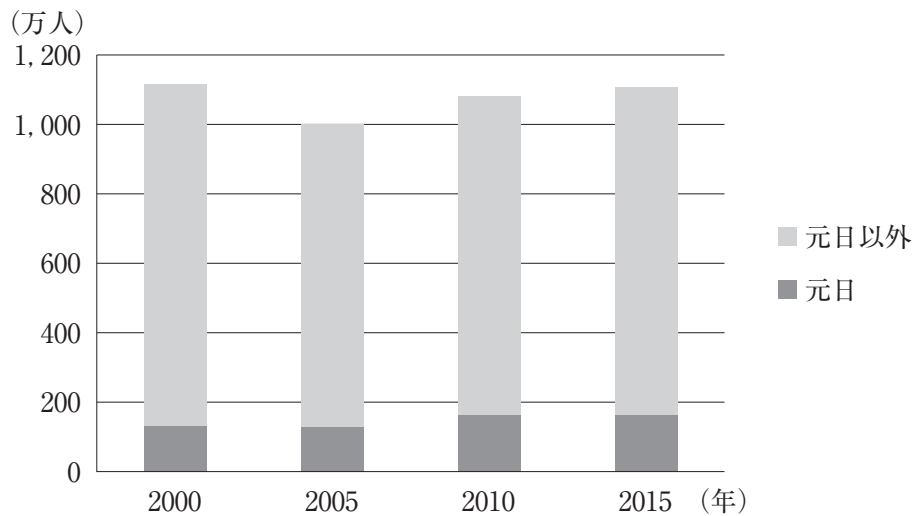
 。

資料 8 成田山新勝寺の表参道地図



(「成田市観光ガイドマップ」などにより作成)

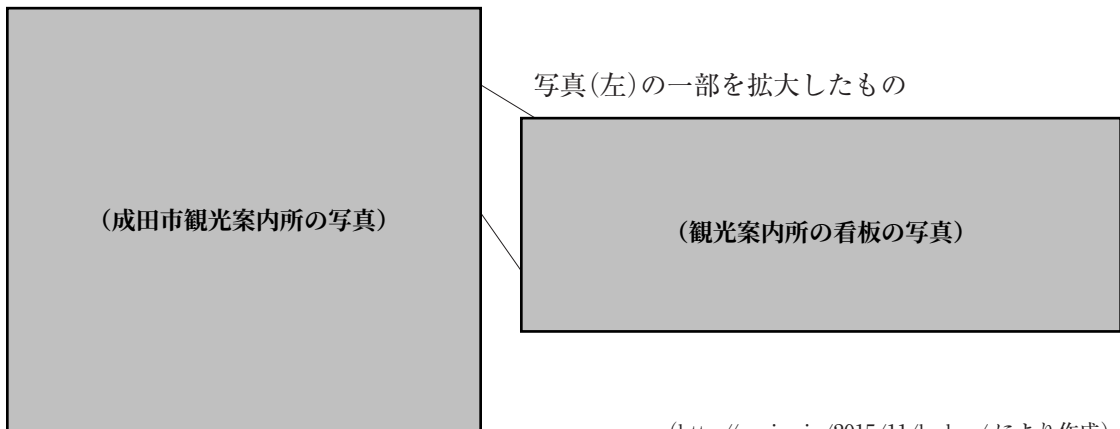
資料9 成田山新勝寺への観光入込客数の変遷



注) 観光入込客とは、観光地点及び行祭事・イベントに訪れた者のこと。

(『成田市統計書 平成27年版』などにより作成)

資料10 成田市観光案内所の写真



(<http://naripo.jp/2015/11/locker/> により作成)

資料11

「成田のお不動さま」の名で親しまれる成田山新勝寺は、多くの観光客でにぎわっている。鉄道駅から成田山新勝寺への間には、①飲食店や土産物屋が軒を連ねる門前町が形成されている。

成田山新勝寺表参道では、②電線を地中化するなどして電柱が見当たらず、古い町並みが保全されるとともに、歩行者の利便性が向上した。

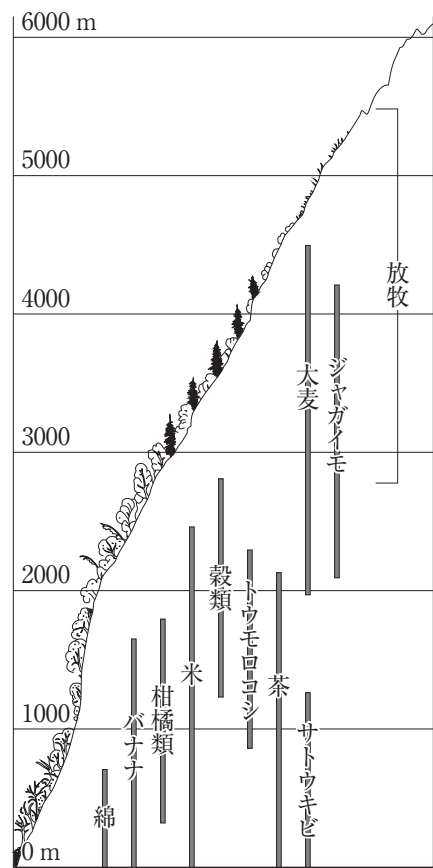
成田山新勝寺の観光入込客数について、2000年から2015年までの5年ごとの変遷をみると、全ての年で③年間観光入込客数の2割以上が元日に訪れていたことが分かる。

成田市は、訪日外国人旅行者に対応するため、④案内看板に複数の言語を併記するなどの取組をすすめている。

2 自然環境，資源・産業に関して，問 1～問 4 に答えよ。

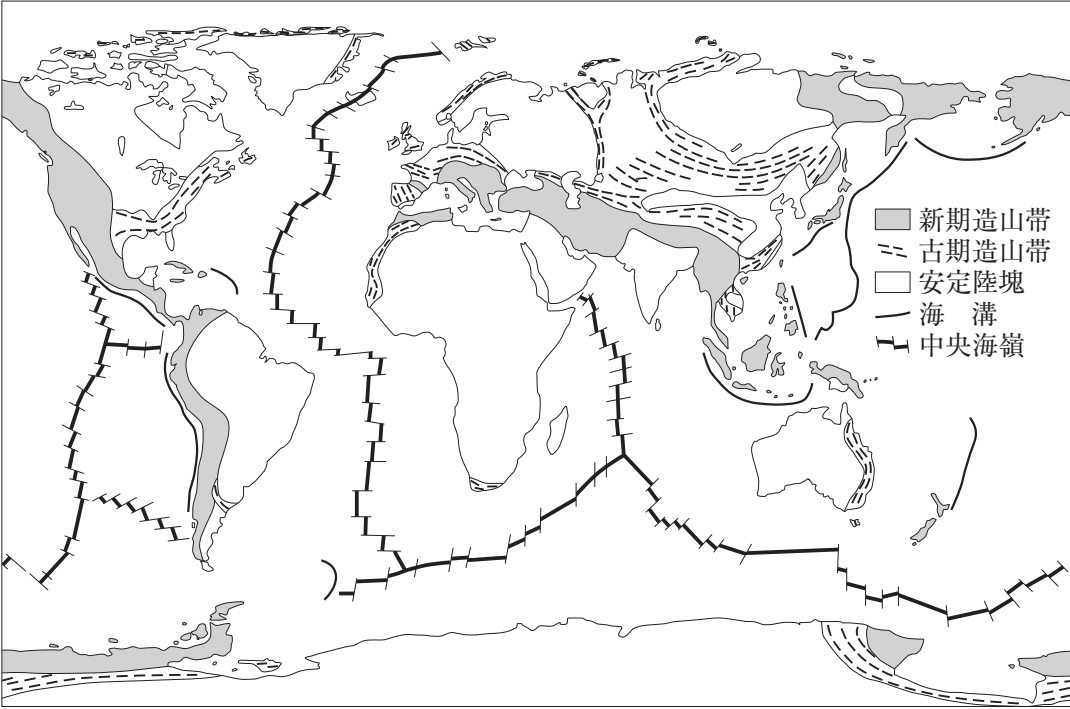
問 1 タイチさんは，世界の高山地域において，高度別に土地の利用が異なっていることに興味を持ち，資料 1 を得た。資料 2 を参考にして，資料 1 に示された農作物の分布が見られる地域として最も適切なものを，資料 3 中の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 5 。

資料 1 ある地域における高度別の農作物の分布



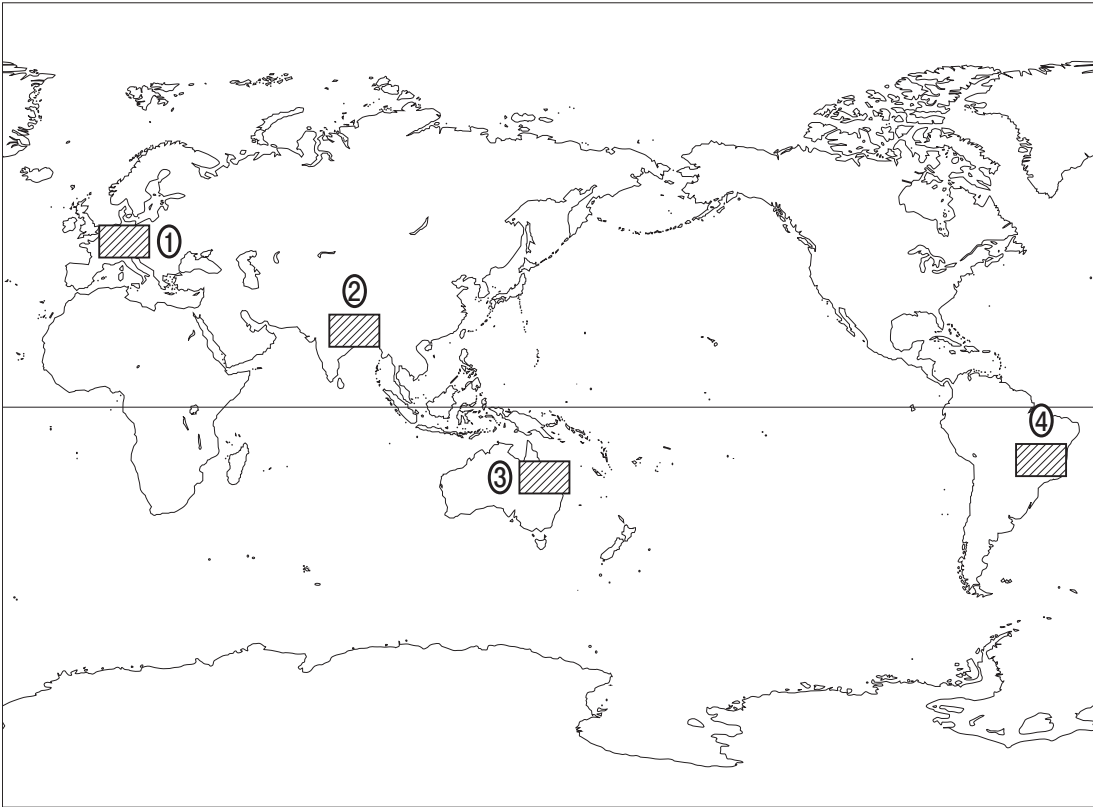
(『世界地図を読む』により作成)

資料2 世界の大地形



(「図説 世界の自然環境」により作成)

資料3



問 2 タイチさんは、水資源の利用について興味を持ち、資料 4 と資料 5 を得た。資料 5 中の A ～ C は、それぞれ工業用水、生活用水、農業用水のいずれかを示している。A ～ C に当てはまる語の組合せとして最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。

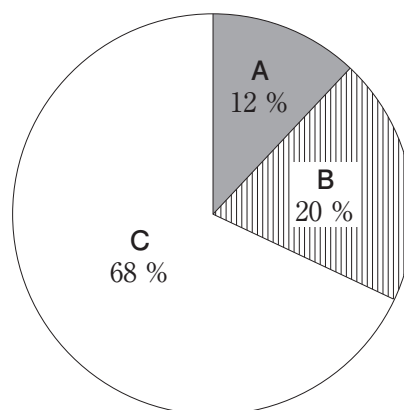
解答番号は 6 。

資料 4

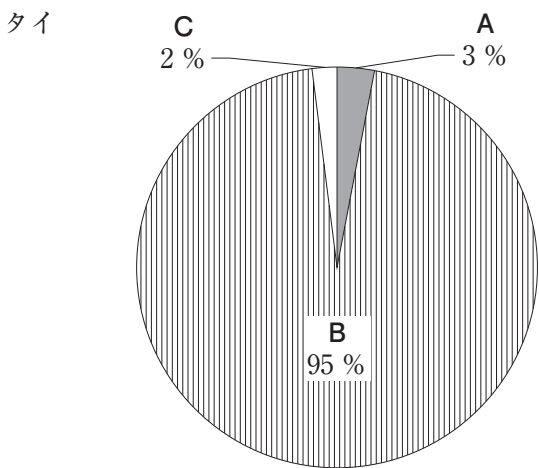
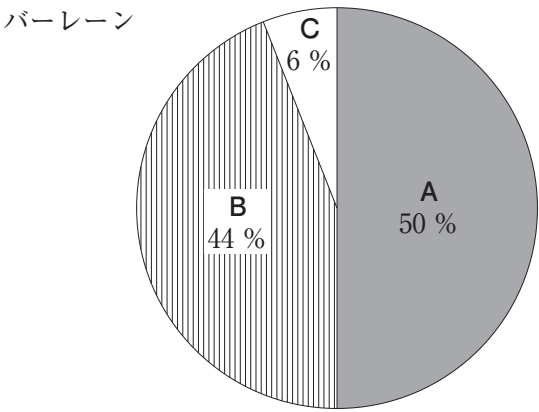


資料 5 ドイツ、バーレーン、タイにおける水資源の利用割合

ドイツ



(『水の世界地図』により作成)



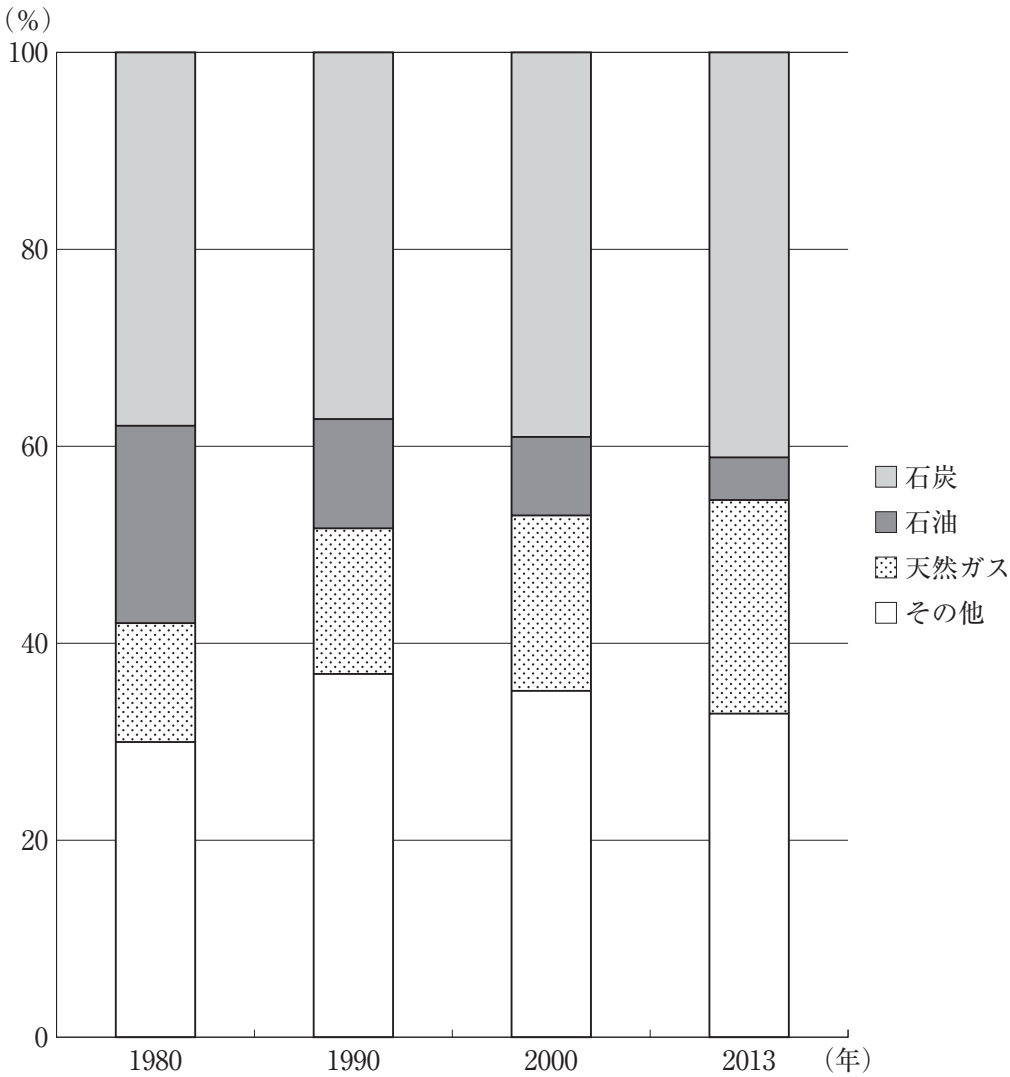
(『水の世界地図』により作成)

	A	B	C
①	工業用水	生活用水	農業用水
②	生活用水	工業用水	農業用水
③	生活用水	農業用水	工業用水
④	農業用水	工業用水	生活用水

問 3 タイチさんは、世界のエネルギー問題に興味を持ち、資料6～資料8を得た。これらの資料から読み取った文として最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。

解答番号は 7。

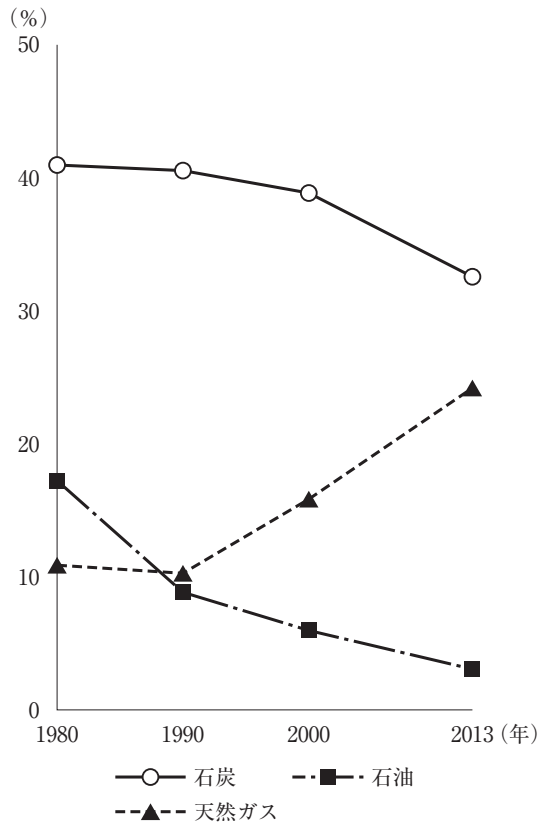
資料6 世界の電源構成の割合



(「アジア／世界エネルギーアウトルック 2015」により作成)

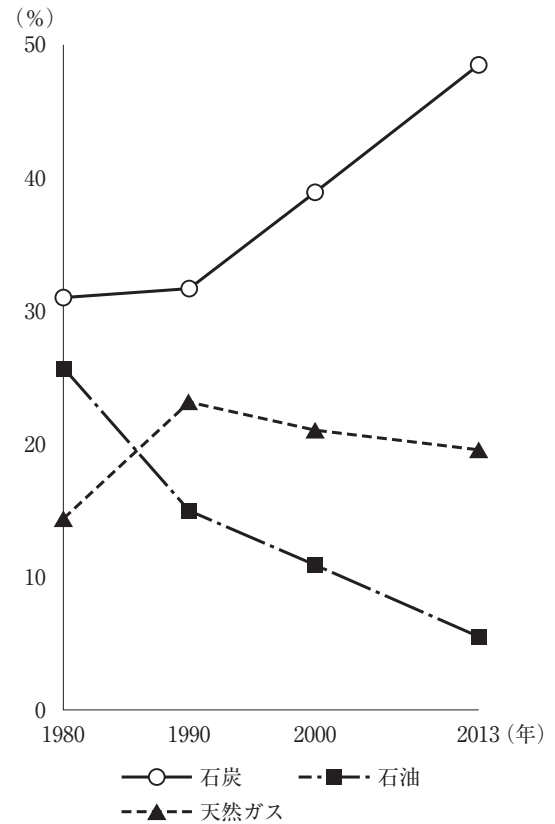
資料7 経済協力開発機構(OECD)

加盟国の電源構成の割合



資料8 経済協力開発機構(OECD)

非加盟国の電源構成の割合



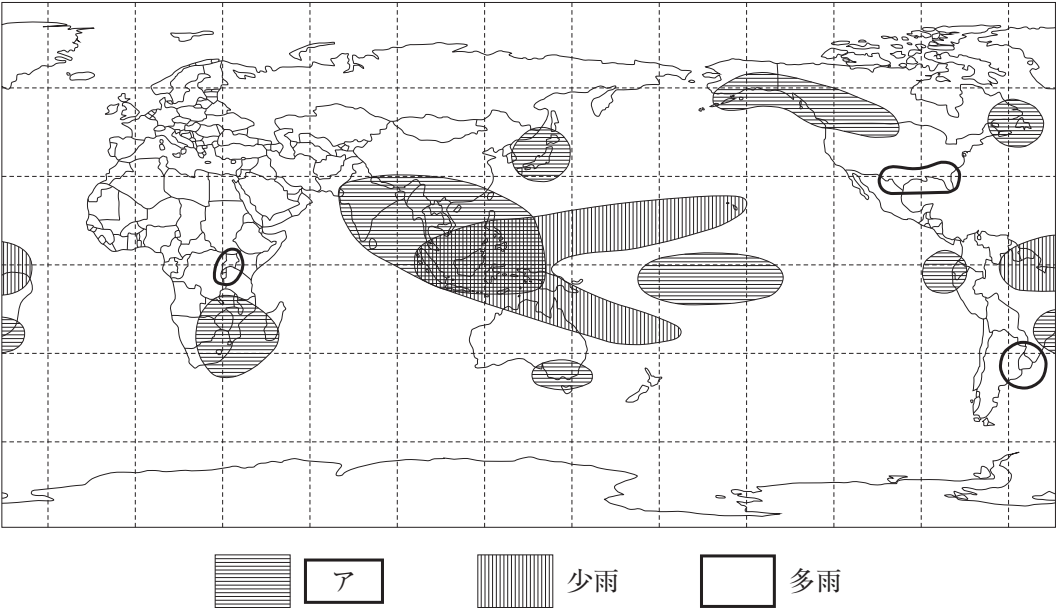
注) ・OECDとは、日本を含む先進国等の35か国が加盟し、先進国間等の自由な意見交換・情報交換を通じて、経済成長、貿易自由化、途上国支援に貢献することを目的とした組織のことである。

(「アジア/世界エネルギーアウトルック 2015」により作成)

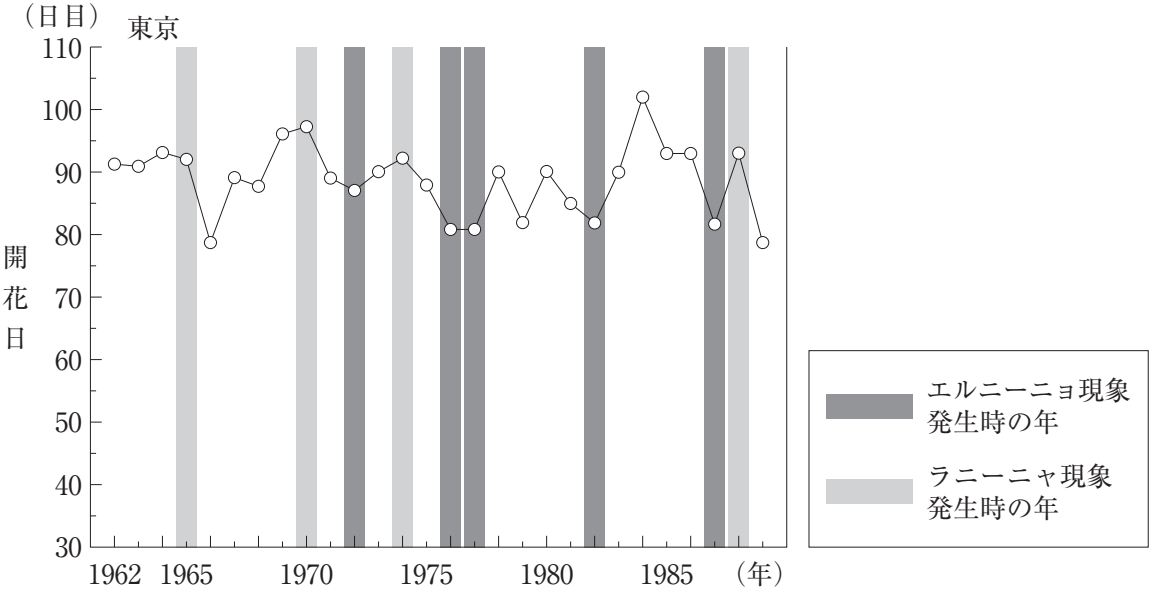
- ① 資料6から、世界の電源構成の割合が1990年と2013年を比較して高くなっているのは、石炭だけである。
- ② 資料6と資料7から、石炭は、2013年の世界の電源構成の割合のうち40%以上を占めているが、2013年のOECD加盟国の電源構成の割合では20%以下である。
- ③ 資料6と資料8から、石油は1980年から2013年にかけて、世界全体の電源構成に占める割合は低くなっているが、OECD非加盟国の電源構成に占める割合は高くなっている。
- ④ 資料7と資料8から、1990年と2013年を比較すると、OECD加盟国の電源構成の割合では、天然ガスの割合が高くなっており、OECD非加盟国の電源構成の割合では石炭の割合が高くなっている。

問 4 タイチさんは、エルニーニョ現象に興味を持ち、資料9～資料11を得た。タイチさんと先生の会話文中の空欄 **X** ～ **Z** に当てはまる語句として最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **8**。

資料9 エルニーニョ現象による気候への主な影響(12月～翌年2月)

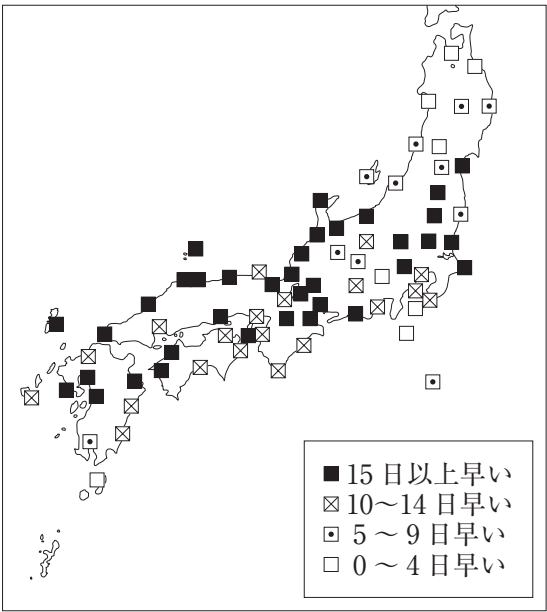


資料10 東京におけるソメイヨシノ(サクラ)の開花日



注) 開花日は1月1日を1日目、2月1日を32日目とする。
(『エルニーニョ・ラニーニャ現象』により作成)

資料11 エルニーニョ現象の発生時の年におけるウメの開花日の平均偏差(日数)



(『エルニーニョ・ラニーニャ現象』により作成)

タイチ：エルニーニョ現象が気候に与える影響を調べ、資料9を作成しましたが、凡例 **ア** を入れ忘れてしまいました。

先生：植物の開花の時期は気温に関係しているといわれています。ソメイヨシノやウメの開花日を基に、考えてみましょう。

タイチ：ソメイヨシノの開花日は、資料10を見るとエルニーニョ現象の年とラニーニャ現象の年とを比較した場合、エルニーニョ現象の年では、 **X** なることが分かります。

先生：その通りですね。ウメの開花日はどうでしょうか。

タイチ：資料11を見ると、ウメの開花日もソメイヨシノと同様に **X** なるようです。さらに、日本海沿岸と太平洋沿岸とを比較すると、15日以上早い地点は、 **Y** 沿岸の方が多く、影響が大きい傾向があるようです。

先生：資料9の凡例 **ア** に当てはまるものは分かりましたか。

タイチ：開花日の変動から考えると、資料9の凡例 **ア** は、 **Z** になります。

先生：その通りです。

	X	Y	Z
①	早く	日本海	高温
②	早く	太平洋	高温
③	遅く	日本海	低温
④	遅く	太平洋	低温

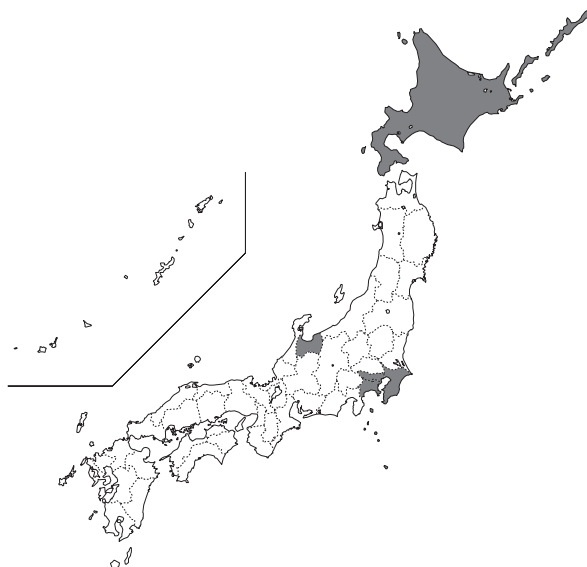
3 人口、都市・村落、生活文化に関して、問1～問4に答えよ。

問1 トモミさんは、日本の在留外国人について興味を持ち、資料1を得た。資料1中のA～Cは、それぞれ中華人民共和国、ブラジル、ロシアのいずれかである。A～Cに当てはまる国名の組合せとして最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。

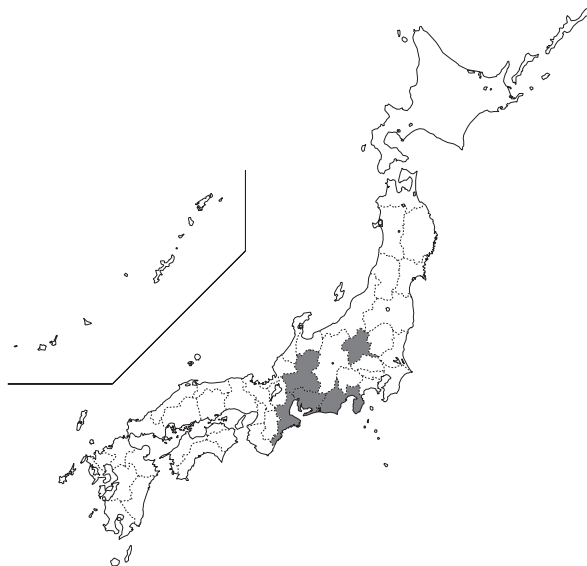
解答番号は **9**。

資料1 国籍別にみた在留外国人居住人数上位5都道府県(2015年)

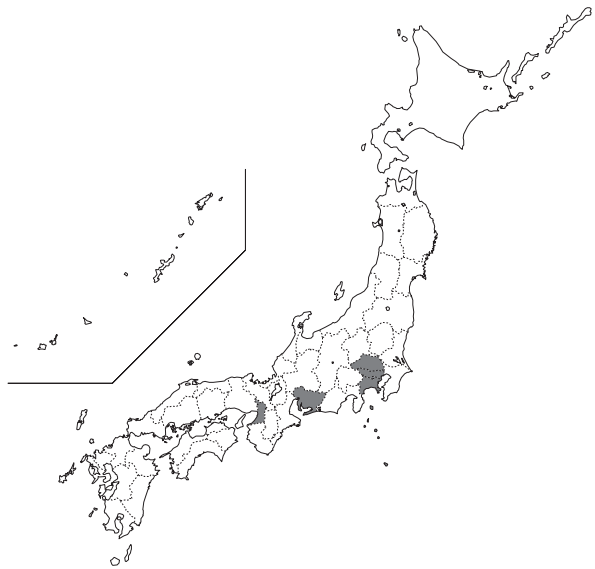
A



B



C



B

(「在留外国人統計」などにより作成)

	A	B	C
①	中華人民共和国	ロシア	ブラジル
②	ブラジル	中華人民共和国	ロシア
③	ブラジル	ロシア	中華人民共和国
④	ロシア	ブラジル	中華人民共和国

問 2 トモミさんは、世界の学校生活に興味を持ち、資料 2 と資料 3 を得た。資料 2 と資料 3 中の A ～ C は同一の国を示し、それぞれ大韓民国、バングラデシュ、ブラジルのいずれかである。資料 2 と資料 3 中の A ～ C と国名との組合せとして最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 10。

資料 2 3 か国のいずれかの 2016 年の祝祭日

月	A		B		C	
1	1 日	元日			1 日	新年
2	7 日～ 10 日	ソルラル (旧正月)	21 日	ベンガル語国語化 運動記念日		
3	1 日	独立運動記念日	17 日	ムジブル・ラーマン 誕生日		
			26 日	独立記念日		
4			14 日	ベンガル暦新年	3 日	キリスト受難の日
					21 日	独立運動の立役者チ ラデンテスの記念日
5	5 日	こどもの日	1 日	メーデー	1 日	労働記念日
	14 日	釈迦生誕日	21 日	仏誕祭		
			23 日	聖夜の日		
6	6 日	顕忠日 (忠霊記念日)	3 日	断食月前の祭り (シャベ・バラット)		
7			1 日	コーラン天啓の夜 (シャベ・カダール)		
			3 日	断食最後の金曜日 (ジャマトウル・ビダ)		
			5 日～ 7 日	断食明け大祭		
8	15 日	光復節 (独立記念日)	15 日	国家大葬祭		
			25 日	クリシュナ生誕祭		
9	14 日～ 16 日	秋夕 (旧暦 8 月 15 日)	11 日～ 13 日	犠牲祭	7 日	独立記念日
10	3 日	開天節 (建国記念日)	11 日	ドウルガブシャ		
	9 日	ハングルの日	12 日	アシュラ		
11					2 日	死者の日
12	25 日	クリスマス	12 日	マホメット生誕祭	25 日	クリスマス
			16 日	戦勝記念日		
			25 日	クリスマス		

注) イスラム暦、仏教太陰暦などにより、毎年祝われる日付が変わる祝祭日が含まれる。
(『世界の国々と祝日』により作成)

資料3 3か国のいずれかの小学校4年生相当の学校時間割例

A

	月	火	水	木	金
1時間目	国語	科学	数学	音楽	国語
2時間目	国語	科学	体育	数学	英語
3時間目	数学	音楽	道徳	国語	創意
4時間目	体育	社会	国語	社会	美術
5時間目	英語	創意		体育	美術
6時間目		創意			

B

	月	火	水	木	金	土	日
1時間目	国語	国語	英語	英語	休日	国語	国語
2時間目	算数	算数	算数	算数		算数	算数
3時間目	英語	英語	科学	科学		英語	英語
4時間目	社会	社会	宗教	宗教		社会	社会

C

	月	火	水	木	金
1時間目	理科	国語	社会	数学	数学
2時間目	理科	国語	社会	数学	体育
3時間目	休憩	休憩	休憩	休憩	休憩
4時間目	国語	数学	美術	国語	数学
5時間目	英語	体育	英語	パソコン	国語
6時間目	国語	数学	理科	音楽	国語
7時間目					格闘技

注) ・時間割の国語は、韓国語、ベンガル語、ポルトガル語のいずれかを示している。

・資料3中のA～Cは、資料2中のA～Cの国名と一致している。

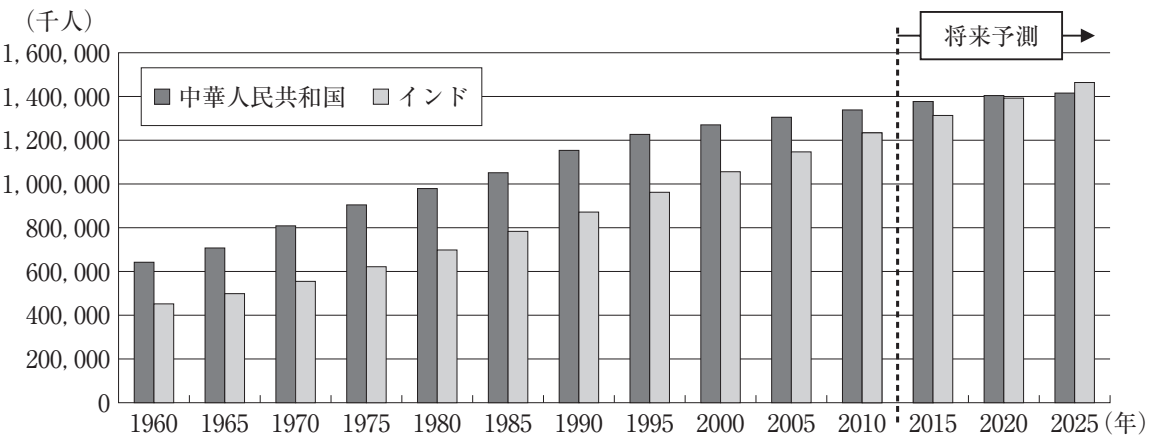
(『世界の学校』などにより作成)

	A	B	C
①	大韓民国	バングラデシュ	ブラジル
②	大韓民国	ブラジル	バングラデシュ
③	バングラデシュ	大韓民国	ブラジル
④	ブラジル	バングラデシュ	大韓民国

問 3 トモミさんは、インドと中華人民共和国の人口の変化に興味を持ち、資料 4～資料 6 を得た。資料 5 中のア、イおよび資料 6 中のウ、エは、それぞれインド、中華人民共和国のいずれかに関するものである。トモミさんと先生の会話文中の空欄 **X**， **Y** に当てはまる記号の組合せとして最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。

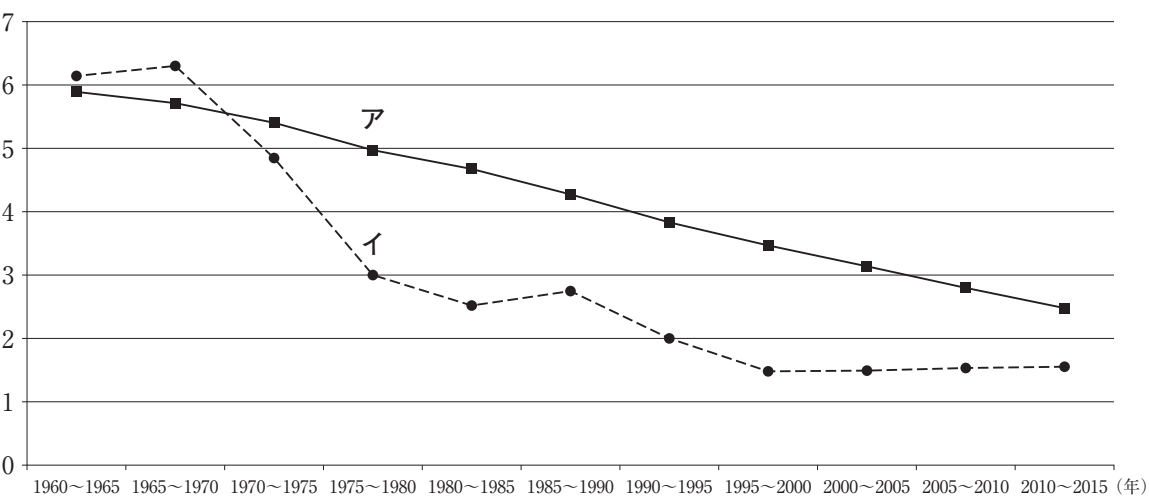
解答番号は **11**。

資料 4 インドと中華人民共和国の人口の推移



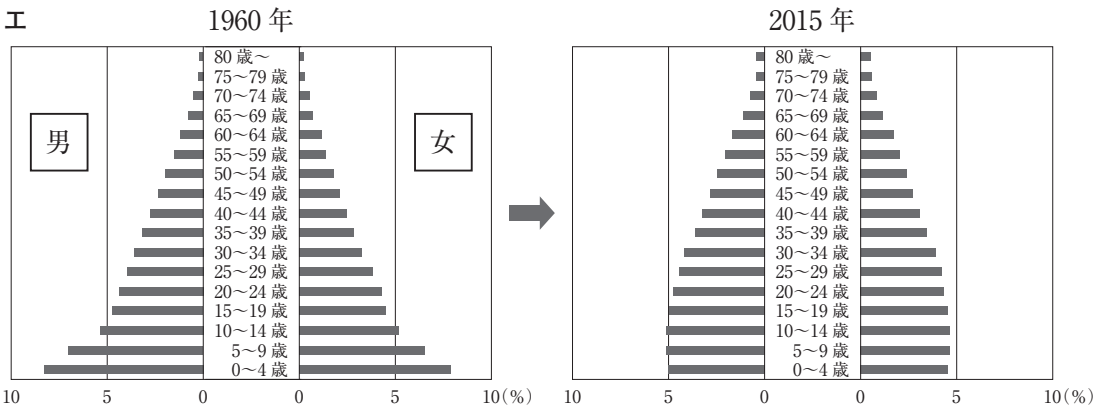
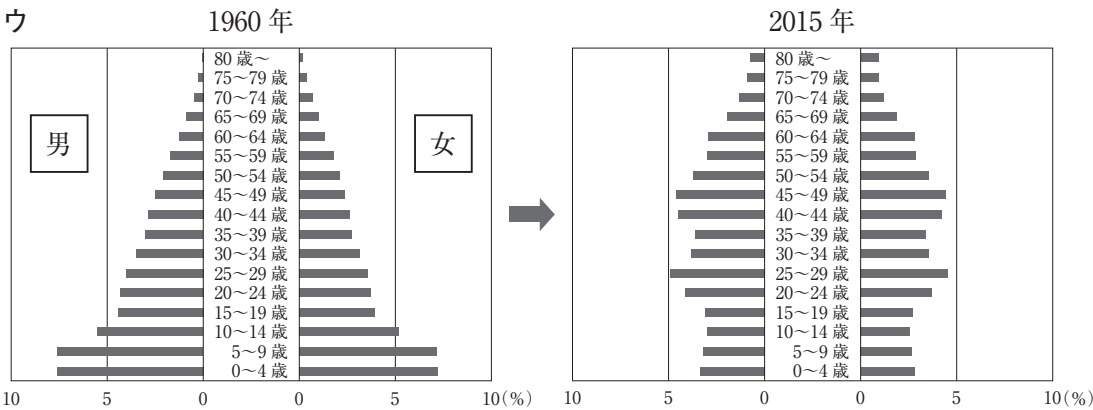
注) 2015 年以降は、予測値を示している。

資料 5 インドと中華人民共和国の合計特殊出生率の推移



注) 合計特殊出生率とは、一人の女性が一生の間に産む子どもの数を示す。
(「国際連合・世界人口予測 1960-2060 2015 年改訂版」により作成)

資料6 インドと中華人民共和国の人口ピラミッド(1960年, 2015年)



(「国際連合・世界人口予測 1960-2060 2015年改訂版」により作成)

先生：インドは資料4で示されているように、2025年には中華人民共和国の人口を越すと予測されていますが、なぜでしょうか。資料を基に考えてみましょう。

トモミ：資料5から両国の合計特殊出生率について、1960年～1965年と2010年～2015年を比較すると、2か国ともに低下していますが、人口政策が合計特殊出生率に直接的な影響を与えていると考えられる **X** が中華人民共和国です。

先生：そうですね。次に資料6から、人口ピラミッドを比較してみましょう。

トモミ：2か国の2015年の14歳以下の人口の割合を比較すると、少子化が著しい **Y** の方が、中華人民共和国であると思います。

先生：そうですね。資料を基に考えることができましたね。

	X	Y
①	ア	ウ
②	ア	エ
③	イ	ウ
④	イ	エ

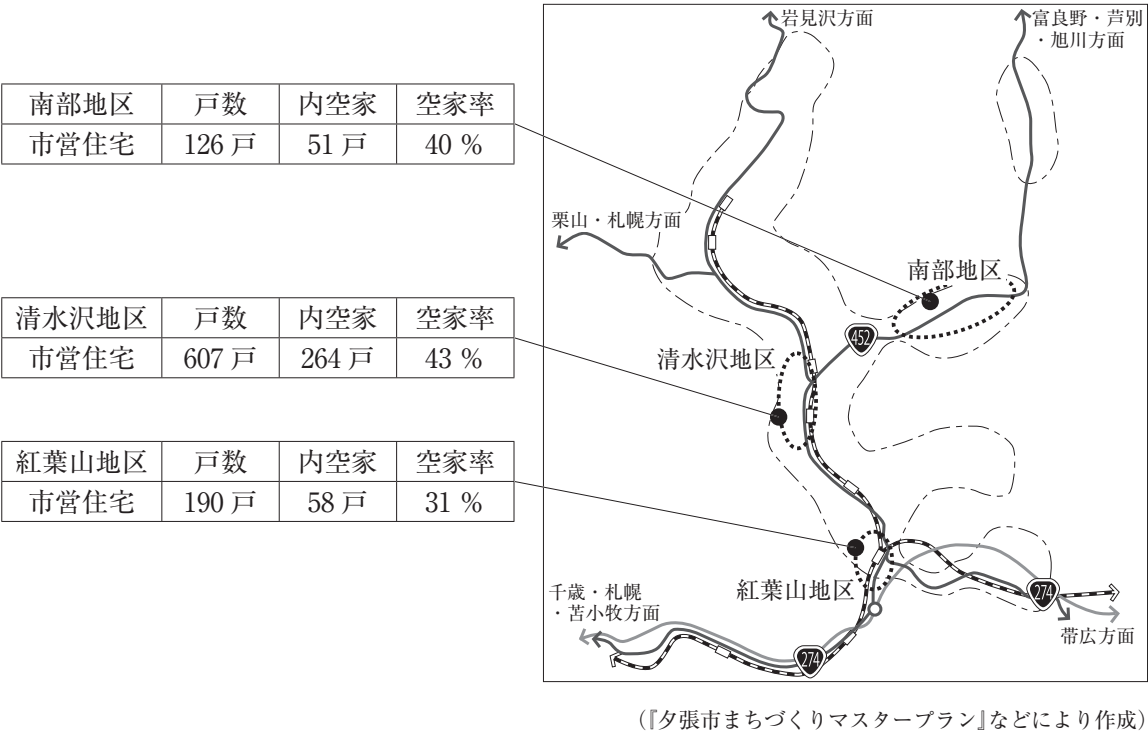
問 4 トモミさんたちは、北海道夕張市の都市計画に興味を持ち、資料 7～資料 9 を得た。資料 10 中のトモミさん、タクヤさん、ユキコさんの意見は、それぞれ資料 8 中の南部地区、清水沢地区、紅葉山地区のいずれかについて述べたものである。資料 8 中の地区名と資料 10 中の意見の組合せとして最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。

解答番号は 12。

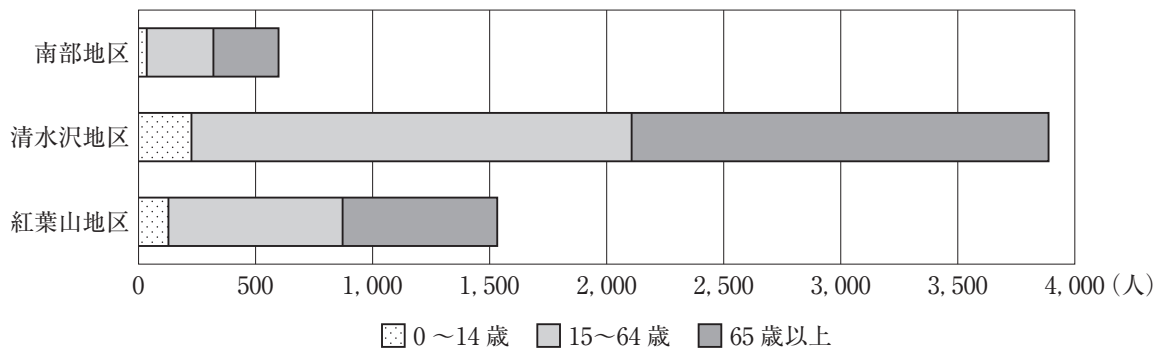
資料 7 夕張市の説明

夕張市は、明治 21 年(1888 年)に石炭が発見されて以来、「炭鉱のまち」として石炭産業とともに発展してきました。しかし、昭和 30 年代後半から炭鉱は相次いで閉山し、炭鉱は平成 2 年(1990 年)に姿を消しました。また、社会・経済状況の変化等により、厳しい財政状況の下、平成 19 年(2007 年)に財政再建団体の指定を受けました。現在、急速な人口減少・少子高齢化が進展しており、まちづくりとして、旧炭鉱住宅から移管された市営住宅の活用も求められています。

資料 8 南部地区、清水沢地区、紅葉山地区の市営住宅の状況(2012 年)



資料9 南部地区、清水沢地区、紅葉山地区の人口と年齢別人口構成(2012年)



(『夕張市まちづくりマスタープラン』により作成)

資料10

トモミさん



夕張市の中心市街地にあたります。多くの市営住宅が集積していますが、老朽化した住宅もみられます。この地区を夕張市の将来の都市拠点と位置付け、開発を進めるといいと思います。

タクヤさん



小規模な市街地ですが、市営住宅の空家率は低く、他の地区と比較して、0～14歳の割合が高い地区です。夕張メロン農園や工業団地があり、今後の発展が期待できる地区だと思います。

ユキコさん



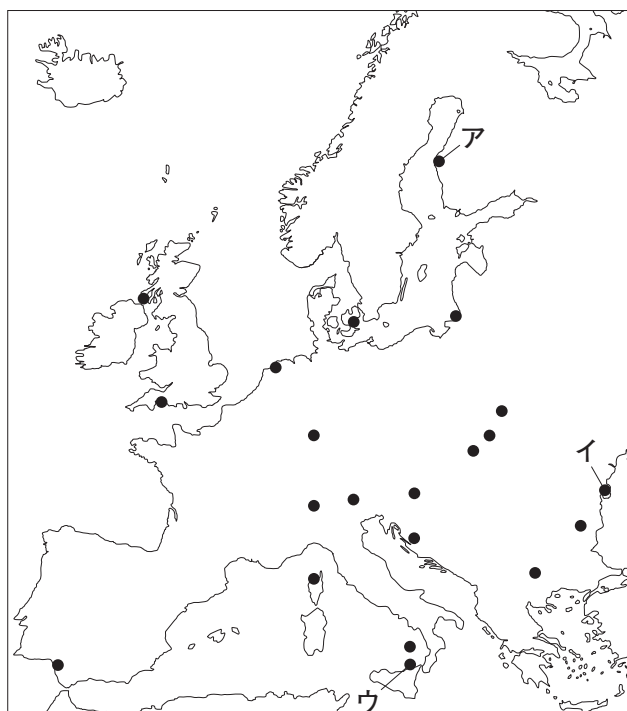
市内の中でも人口減少が著しい地区で、少子高齢化が進展しています。この地区は、交通の利便性にも原因があると考えられるため、他地区との交通ネットワークの整備を考えたいと思います。

	トモミさん	タクヤさん	ユキコさん
①	南部地区	清水沢地区	紅葉山地区
②	清水沢地区	紅葉山地区	南部地区
③	清水沢地区	南部地区	紅葉山地区
④	紅葉山地区	南部地区	清水沢地区

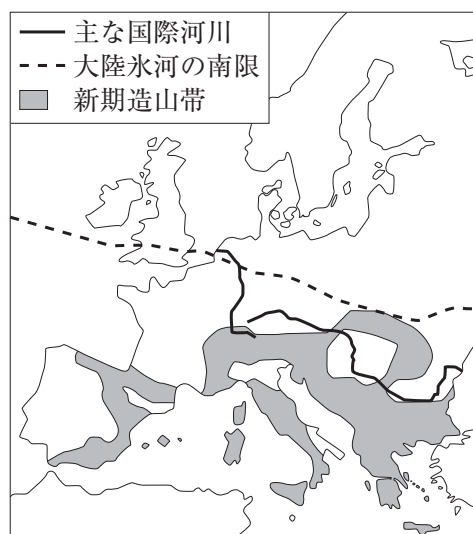
4 現代世界の諸地域について、問1～問4に答えよ。

問1 ハルさんはヨーロッパ連合(EU)の世界自然遺産に興味を持ち、資料1と資料2を作成した。資料3中のA～Cの写真は、資料1のア～ウのいずれかの地点で撮影されたものである。資料2を参考にして、A～Cとア～ウの組合せとして最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **13** 。

資料1 EU加盟国における世界自然遺産の主な位置(2016年12月現在)



資料2 ヨーロッパの主な地形



(『ヨーロッパ文化地域の形成と構造-』などにより作成)

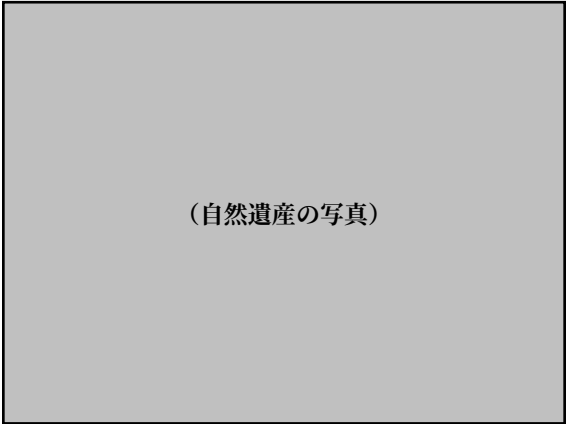
資料3 世界自然遺産を撮影した写真とその説明

A



かつて氷河が広がっていたこの地域では、氷河の重みによって沈んでいた大地が少しずつ隆起する現象が見られ、新しく陸地が誕生している。

B



活火山であるこの地域では、噴火口からの噴煙が見える。この世界自然遺産が位置する国はE Uの中でも噴火や地震が多い地域である。

C



ヨーロッパ最大規模の三角州であるこの地域では、湿地帯で野鳥やその他動植物の多様な生態系が見られる。

(<http://whc.unesco.org/en/list/> により作成)

	ア	イ	ウ
①	A	B	C
②	A	C	B
③	B	A	C
④	C	B	A

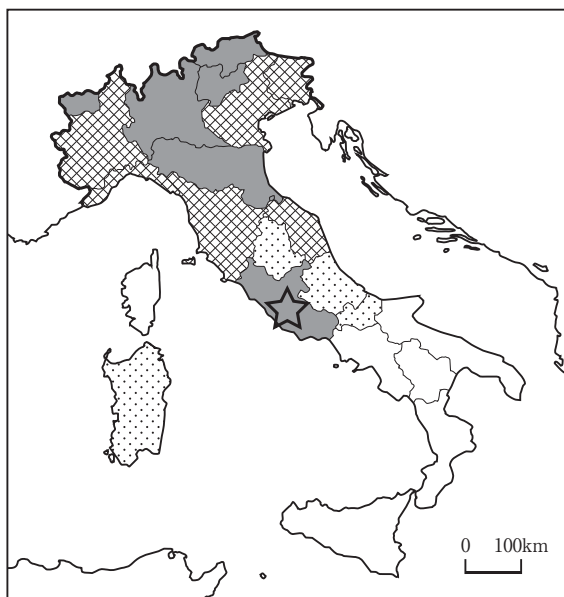


問 2 ハルさんは、EUの主要国であるイタリア、ドイツ、フランスの国内において、経済格差が大きいことを知り、資料4を作成した。資料4を基に作成した資料5のア～ウのカードと国名の組合せとして最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。

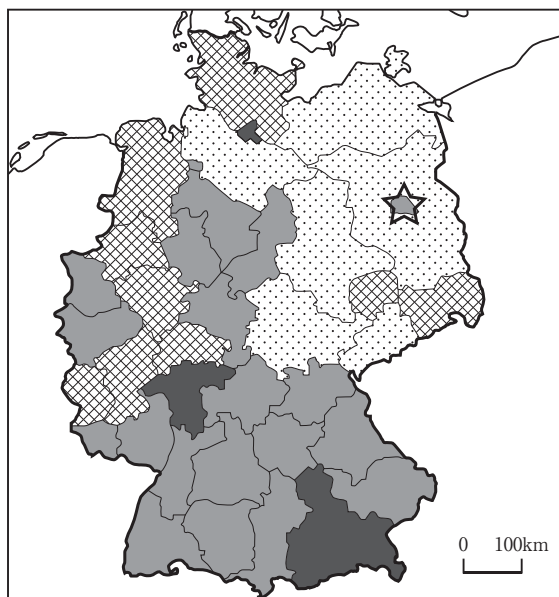
解答番号は 14。

資料4 イタリア、ドイツ、フランスにおける域内総生産(2013年)

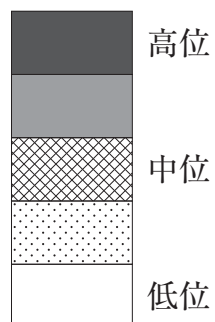
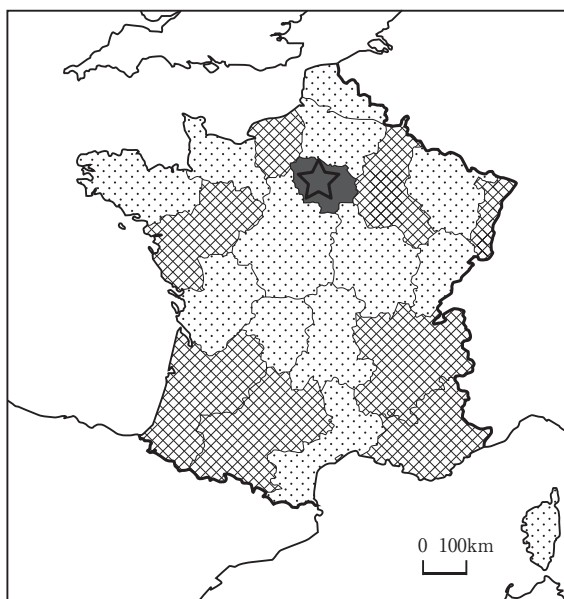
イタリア



ドイツ



フランス



注) ☆は、首都の位置を示している。

(EUROStat により作成)

資料 5

ア

第二次世界大戦後に国家が東西に分断されていたため、社会主義体制であった東側地域の域内総生産は比較的低い。首都はこの国における人口最大の都市だが、域内総生産は高位ではない。

イ

経済的、文化的な中心である首都に多くの産業や人口が集中している。一極集中型の地域構造をしているため、首都の域内総生産がその他の地域と比べると高い。

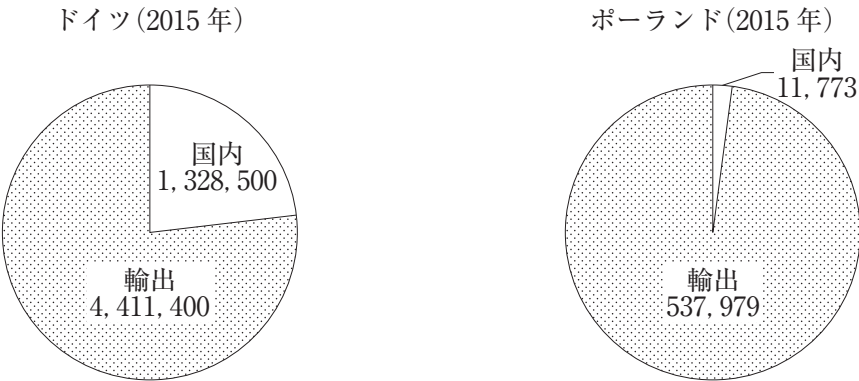
ウ

南北の経済規模の差が顕著であり、北部に比べて南部の域内総生産が低い。南部地域は、3 か国の中でも、最も域内総生産の低い地域となっている。

	ア	イ	ウ
①	ドイツ	イタリア	フランス
②	ドイツ	フランス	イタリア
③	フランス	イタリア	ドイツ
④	フランス	ドイツ	イタリア

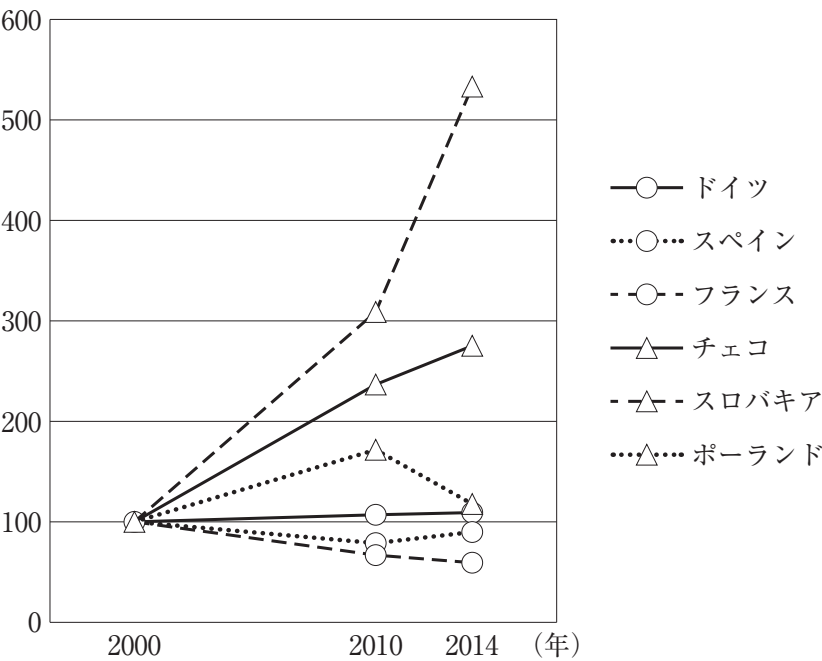
問 3 ハルさんは、EUの自動車生産について興味を持ち、西ヨーロッパ諸国(ドイツ、スペイン、フランス)と東ヨーロッパ諸国(チェコ、スロバキア、ポーランド)の比較をするために、資料6～資料8を得た。これらの資料に関して、読み取ったり、推測したりした文として最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 15。

資料6 ドイツとポーランドにおける輸出向けと国内向けの自動車生産台数(台)



(「JETRO 調査レポート」により作成)

資料7 西ヨーロッパ諸国と東ヨーロッパ諸国の自動車生産の推移



注) 2000 年を 100 とした指数で示している。

(『世界国勢図会』により作成)

資料8 西ヨーロッパ諸国と東ヨーロッパ諸国の国内総生産(GDP)の推移と労働コスト

	国内総生産(GDP)の推移			製造業従事者一人あたりの労働コスト(2014年) (米ドル/時間)
	2000年	2010年	2014年	
ドイツ	100	175	198	49.47
スペイン	100	240	232	28.19
フランス	100	193	207	44.18
チェコ	100	337	334	11.74
スロバキア	100	432	485	12.92
ポーランド	100	279	317	9.83

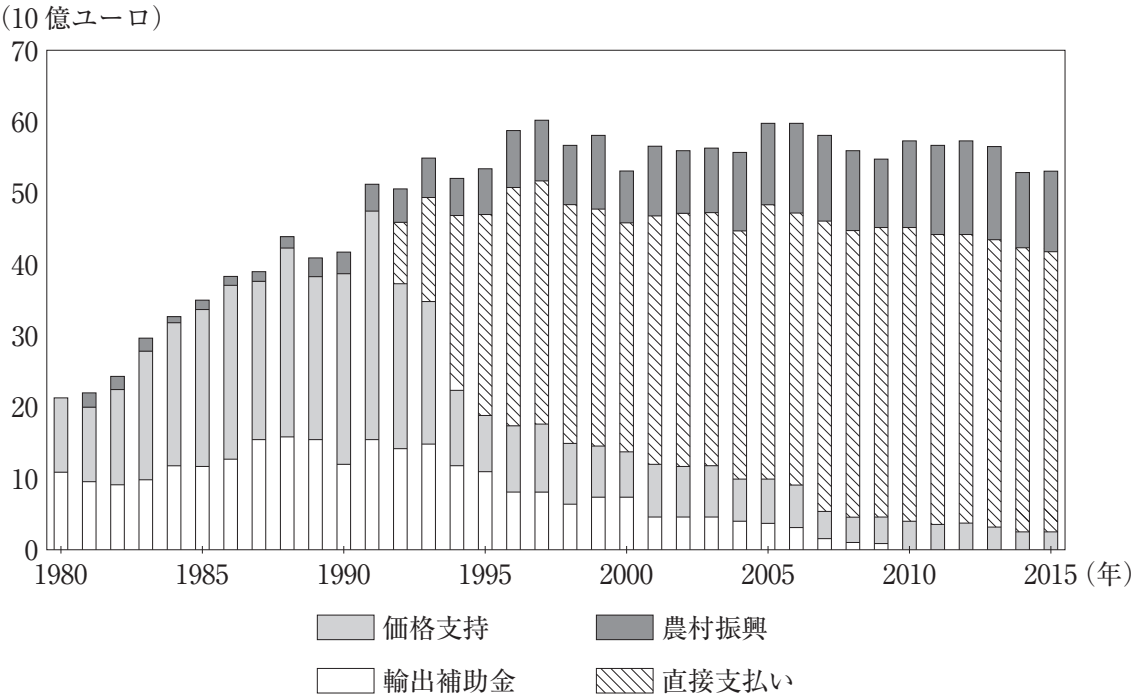
注) GDPは2000年を100とした指数で示している。

(『世界国勢図会』により作成)

- ① 資料6から、ドイツとポーランドの自動車生産を比較すると、ポーランドの方が総生産台数に占める輸出向けの割合、輸出向けの生産台数のどちらもドイツより大きい。
- ② 資料7から、西ヨーロッパ諸国と東ヨーロッパ諸国の自動車生産を比較すると、2000年から2014年にかけて、西ヨーロッパ諸国ではいずれも著しく増加している。
- ③ 資料8から、2000年と2014年のGDPを比較すると、全ての国でGDPが3倍以上に増えており、特に西ヨーロッパ諸国のGDPの増加が顕著である。
- ④ 資料7、資料8から、西ヨーロッパ諸国と東ヨーロッパ諸国の労働コストの差が一因となり、東ヨーロッパ諸国内の国で自動車の生産が増加したと考えられる。

問 4 ハルさんは、E Uの実施している農業政策に関心を持ち、資料9～資料11を得た。ハルさんと先生の会話文中の空欄 **X** , **Y** に当てはまる語句の組合せとして最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **16** 。

資料9 共通農業政策の予算とその内訳



(http://www.maff.go.jp/j/kokusai/kokusei/kaigai_nogyo/k_syokuryo/pdf/h26_eu01_kakaku.pdf により作成)

資料10 共通農業政策における直接支払いとしての補助とその内容

補助の名称	補助の内容対象
グリーンング化	環境に配慮をした農業を実施している農家への補助
青年農業者	後継者、若手の農業従事者の育成を目的とした補助
自然制約地	条件不利地域(山岳や島嶼 ^{とうしょ})などで農業を行う農家への補助
小規模農業者制度	耕地面積が狭いなど経営規模の小さい農家への補助

(https://ec.europa.eu/agriculture/sites/agriculture/files/policy-perspectives/policy-briefs/05_en.pdf により作成)

資料11 地理的表示(G I)のロゴ



E Uの地理的表示の例



日本の地理的表示の例

(<http://www.maff.go.jp/j/press/shokusan/chizai/160712.html> などによる)

先生：E Uでは、農業の振興を目的としてE U域内で共通の農業政策が行われてきました。その内容は、E Uが農家へ直接助成金を渡す「直接支払い」やE Uが農産物を高値で買い取る「価格支持」などがあげられます。**資料9**を見てください。何か気づくことはありませんか。

ハル：最近の傾向を見ると **X** が増加しているようです。

先生：その通りです。**資料10**を見てください。E Uが近年どのような農家を補助対象としているかを見れば、どのような農業に力を入れているかが分かります。

ハル：**Y** に力を入れているのではないのでしょうか。

先生：その通りです。農業には多様な価値があるのです。**資料11**を見てください。

E Uや日本では、特定の産地で作られる農産物に地理的表示をつけてブランド化を進めており、「神戸ビーフ」のように、産地と商品が強く結びついた商品が登録されています。

ハル：他にはどういった商品が登録されたのか気になります。今度は日本の農業について調べてみます。

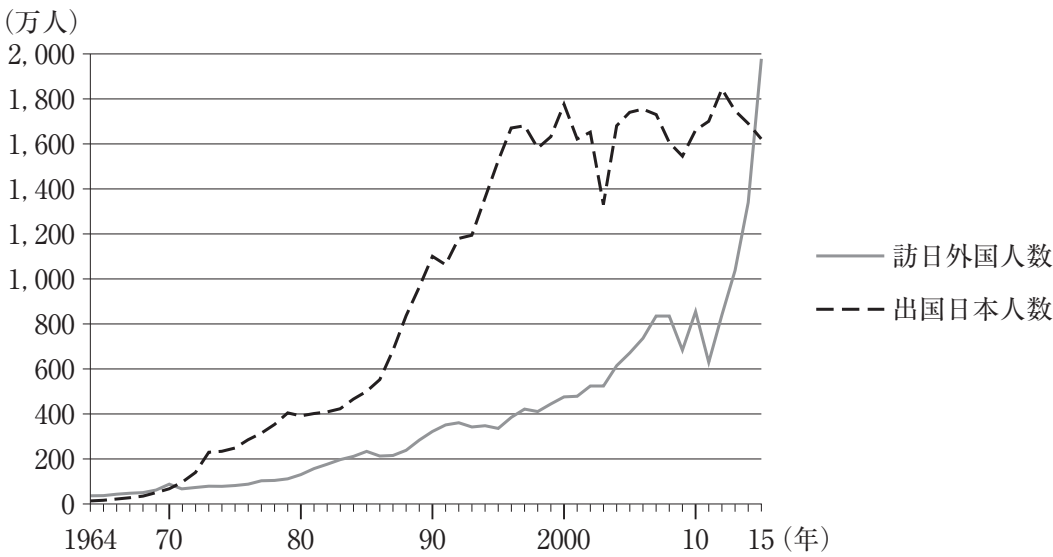
	X	Y
①	直接支払い	環境や農地保全に向けた持続可能な農業
②	直接支払い	大規模で商業性の高い農業
③	価格支持	環境や農地保全に向けた持続可能な農業
④	価格支持	大規模で商業性の高い農業

5 現代世界と日本について、問1～問4に答えよ。

問1 マホさんは、日本の観光業に関して調べ、資料1～資料3を作成した。これらの内容を読み取った文として最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。

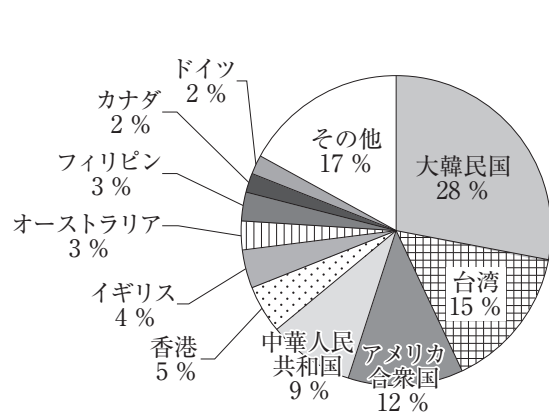
解答番号は 17。

資料1 訪日外国人数と出国日本人数の推移(1964～2015年)

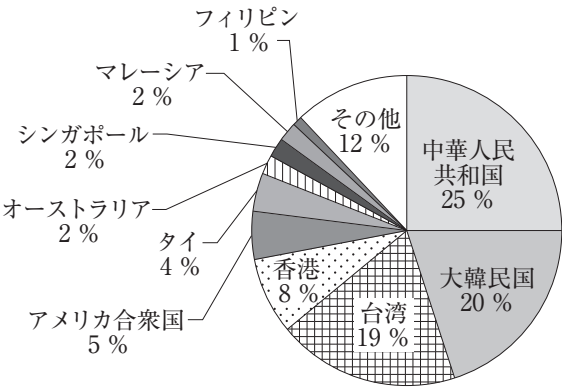


資料2 訪日外国人の総数と国・地域別に見た割合

2003年 総数 5,211,725 人



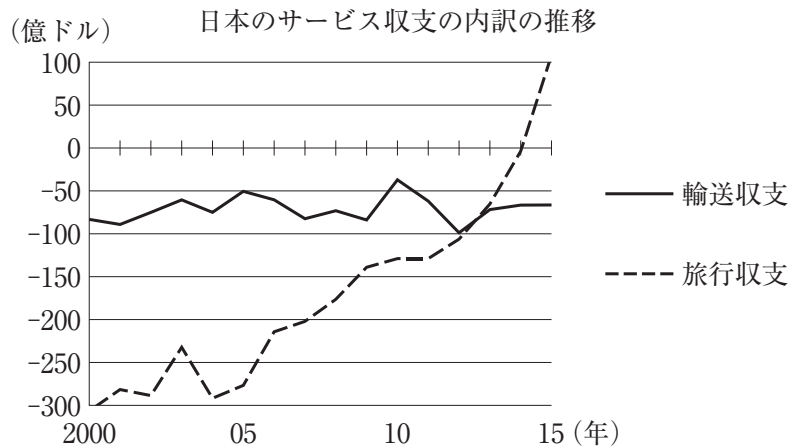
2015年 総数 19,737,409 人



注) 各年の訪日外国人の多かった上位10か国・地域を示している。

(日本政府観光局ホームページにより作成)

資料3 日本の輸送収支と旅行収支の推移(2000～2015年)



注) ・輸送収支とは国際貨物輸送、旅客輸送の運賃の受取と支払の収支である。

・旅行収支とは訪日外国人旅行者、日本人海外旅行者の宿泊費、飲食費などの受取と支払の収支である。

(財務省ホームページにより作成)

- ① 資料1から、2000年には、出国日本人数より訪日外国人数の方が少なく、その差は1,000万人以上であった。
- ② 資料2から、グラフ中に示されている10か国・地域は、2003年ではヨーロッパよりも東南アジアの方が多いが、2015年では東南アジアよりもヨーロッパの方が多い。
- ③ 資料1と資料2から、2000年以降一貫して訪日外国人数が増加し続けているが、2003年と2015年を比較すると、大韓民国からの訪日外国人数は減少している。
- ④ 資料1と資料3から、2015年には訪日外国人数が出国日本人数を上回っており、輸送収支は赤字のままであるが、旅行収支は黒字になった。

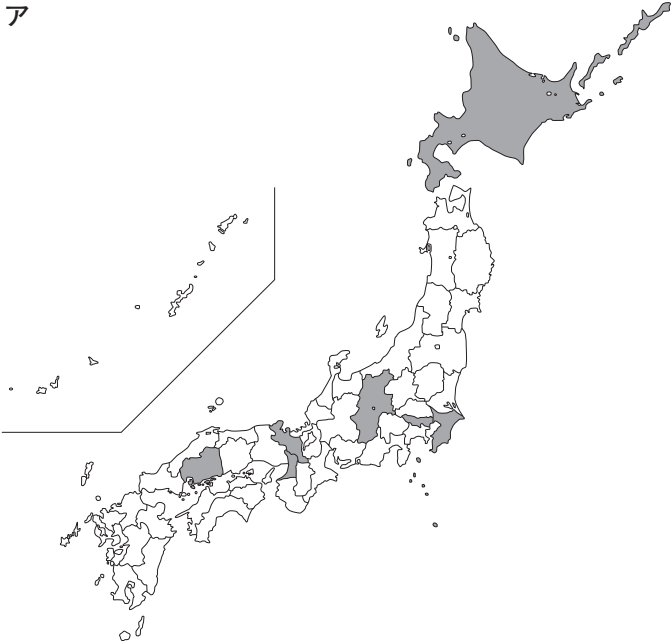
問 2 マホさんは、観光目的の訪日外国人について調べ、資料 4 と資料 5 を得た。資料 4 を参考に、資料 5 中のア～ウに当てはまる国の組合せとして最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 18。

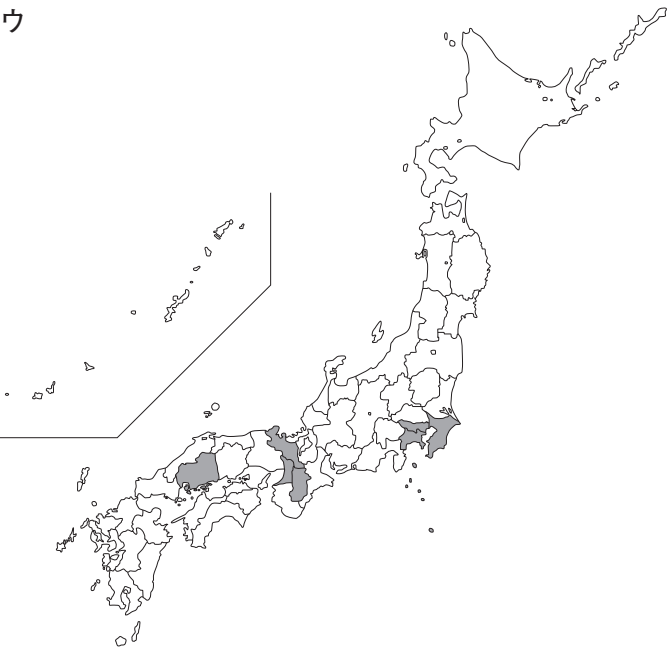
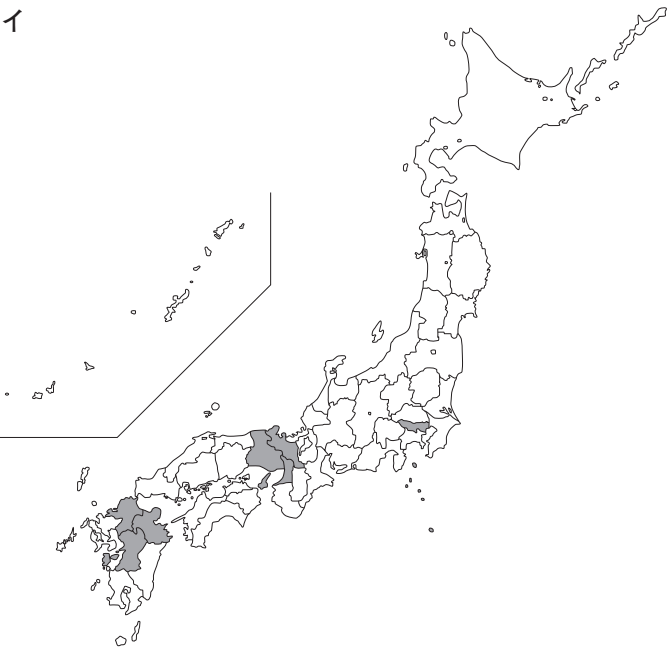
資料 4 外国からの訪日観光客が訪日前に期待していた上位 2 項目 (単答式)

国	1 位	2 位
オーストラリア	日本食を食べること (35.7 %)	スキー・スノーボード (16.4 %)
アメリカ合衆国	日本食を食べること (45.8 %)	日本の歴史・伝統文化体験 (13.1 %)
大韓民国	日本食を食べること (41.0 %)	温泉入浴 (11.6 %)

(日本政府観光局『訪日旅行データハンドブック 2015』により作成)

資料 5 資料 4 中のいずれかの 3 か国からの訪日観光客の訪問率が高い上位 7 都道府県



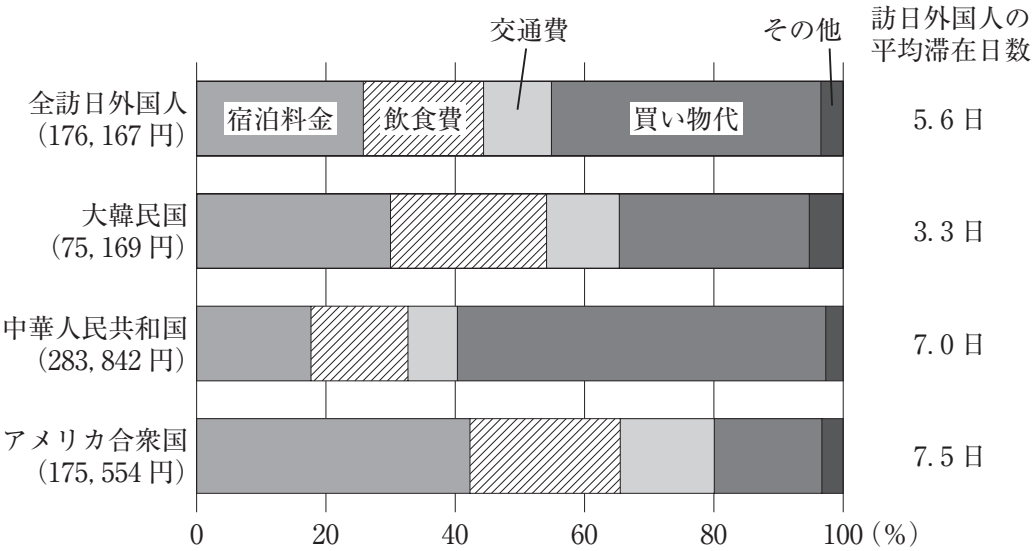


(日本政府観光局『訪日旅行データハンドブック 2015』により作成)

	ア	イ	ウ
①	オーストラリア	アメリカ合衆国	大韓民国
②	オーストラリア	大韓民国	アメリカ合衆国
③	アメリカ合衆国	オーストラリア	大韓民国
④	アメリカ合衆国	大韓民国	オーストラリア

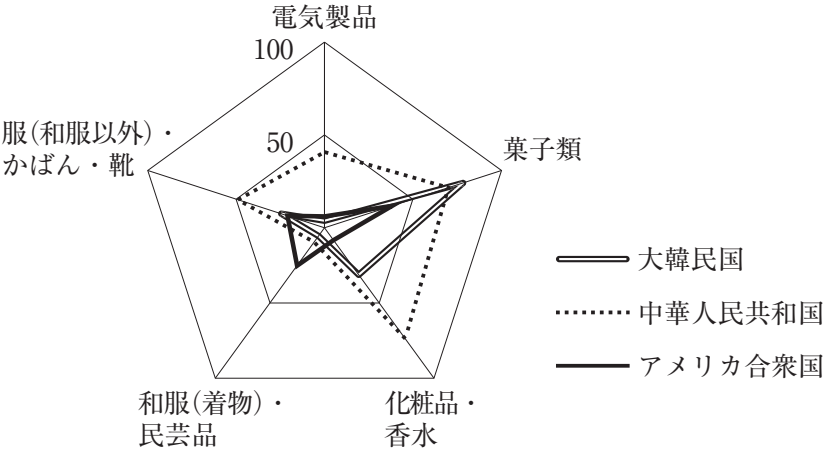
問 3 マホさんは、訪日外国人による消費(インバウンド消費)に関して調べ、資料 6～資料 8 を得た。これらの資料を読み取った文として最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 19。

資料 6 主な国の訪日外国人一人当たりの旅行支出額とその内訳



注) 中華人民共和国には台湾・香港を含まない。

資料 7 資料 6 中の 3 か国の訪日外国人のうち、各品目を購入した人の割合(%)



注) 中華人民共和国には台湾・香港を含まない。

(観光庁『訪日外国人消費動向調査(平成 27 年 年次報告書)』などにより作成)

資料8 資料6中の3か国の訪日外国人が購入して最も満足した上位二品目と平均購入金額

国	購入して最も満足した上位二品目と平均購入金額	
大韓民国	1位	菓子類(5,568円)
	2位	服(和服以外)・かばん・靴(17,312円)
中華人民共和国	1位	化粧品・香水(47,191円)
	2位	電気製品(57,266円)
アメリカ合衆国	1位	和服(着物)・民芸品(15,924円)
	2位	服(和服以外)・かばん・靴(20,289円)

注) 中華人民共和国には台湾・香港を含まない。

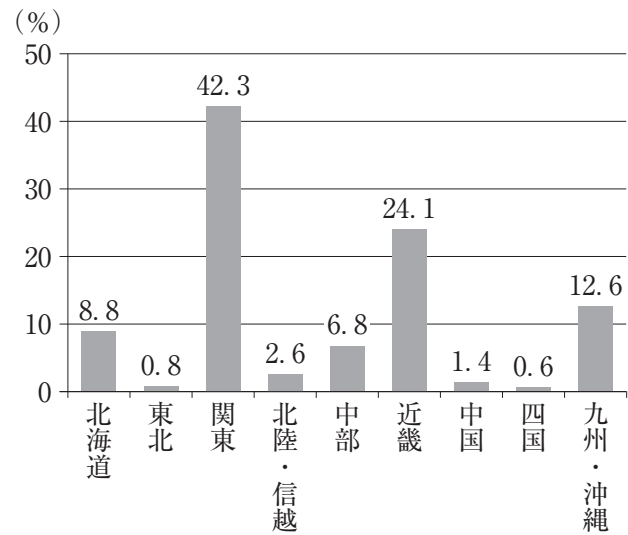
(観光庁『訪日外国人消費動向調査(平成27年 年次報告書)』により作成)

- ① 資料6から、訪日外国人の平均宿泊日数が3か国中最も多いのは、アメリカ合衆国であり、一人当たりの旅行支出に占める宿泊費の割合は、50%を超えている。
- ② 資料7から、菓子類を購入した人の割合が最も高いのは大韓民国であり、和服(着物)・民芸品を購入した人の割合が最も高いのは中華人民共和国である。
- ③ 資料6と資料8から、中華人民共和国の訪日外国人の一人当たりの買い物代は10万円を超えており、電気製品の平均購入金額は5万円を超えている。
- ④ 資料7と資料8から、大韓民国とアメリカ合衆国の訪日外国人が購入して最も満足した品目の2位となっている服(和服以外)・かばん・靴は、購入した人の割合がいずれの国も50%を超えている。

問 4 マホさんは、観光業による経済活性化について発表するために、資料 9～資料 11 を作成した。これらの資料に関して行ったマホさんと先生の会話文中の空欄 **X** , **Y** に当てはまる語句の組合せとして最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。

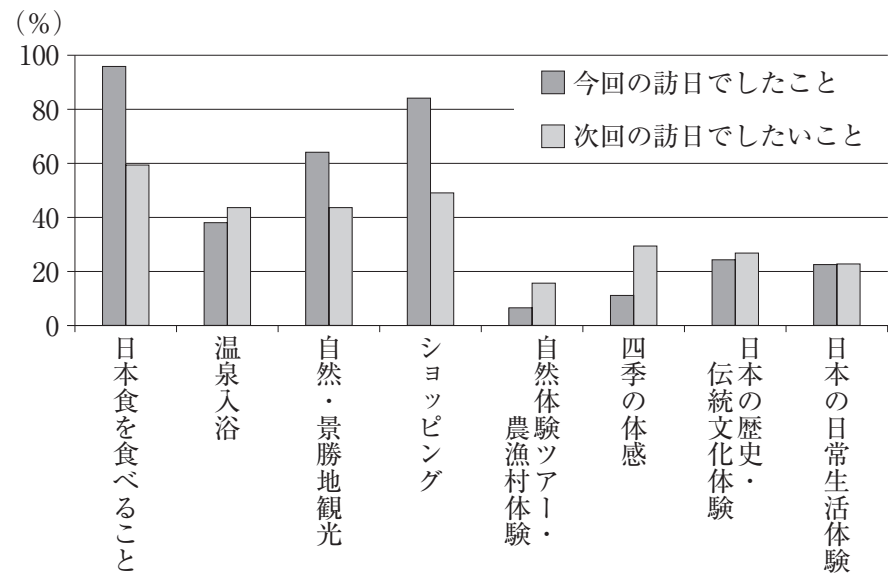
解答番号は **20** 。

資料 9 訪日外国人の延べ宿泊者数の地方別割合(2014 年)



(日本政府観光局『訪日旅行データハンドブック 2015』により作成)

資料10 訪日外国人の出国時のアンケート結果



(観光庁『訪日外国人消費動向調査(平成 27 年 年次報告書)』により作成)

資料11 マホさんが考えた旅行プラン

1 日目	13:00	集合	
	13:30	かまくらづくり(つくったかまくらの中で、七輪を使って餅を焼く)	
	16:00	茶道体験	
	18:00	夕食：農家民宿にて日本の家庭の一般的な夕食を提供 (農家民宿にて宿泊、希望者には近くの温泉施設へ送迎)	
2 日目	7:00	朝食：農家民宿にて日本の家庭の一般的な朝食を提供	(かんじきの写真) かんじき (ぼんぼり山の会ホームページより)
	8:30	かんじきを履いて近くの里山をトレッキング	
	12:00	昼食：農家民宿がつくった和風手作り弁当	
	13:30	解散	

マホ：訪日外国人による消費，いわゆるインバウンド消費の経済効果は，資料9から推察すると，関東地方や近畿地方が中心で，他の地方には効果が十分に波及しているとは言えません。

先生：インバウンド消費においても，地域間の格差が生じているということですね。資料9で，訪日外国人の延べ宿泊者数の地方別割合が1%に満たない，X地方でインバウンド消費を増やすには，どんなことが考えられますか。

マホ：はい。資料10の「今回の訪日でしたいこと」と「次回の訪日でしたいこと」を比べて，「次回の訪日でしたいこと」の方が多くなっている項目に注目し，資料11のようなYを目的にする旅行プランを考えました。

先生：この旅行では，積雪の多いX地方の気候的な特徴も生かしていますね。

マホ：はい。地域性を生かしつつ，訪日外国人の日本への理解が深まるようにしました。

先生：なるほど。資料11のような旅行によって，交流人口を増やし，インバウンド消費を拡大させることは，人口減少下の日本経済，特に地方経済の活性化につながりそうですね。

	X	Y
①	東北	日本の農山村での生活や文化の体験
②	東北	日本の景勝地巡りやショッピング
③	四国	日本の農山村での生活や文化の体験
④	四国	日本の景勝地巡りやショッピング

